

## 事後評価調書

I 事業概要					
事業名	街路事業				
地区名	名古屋都市計画道路3・4・750東山岩藤線（小林工区）				
事業箇所	日進市岩崎町				
事業のあらまし	<p>本路線は、名古屋市東部と日進市岩藤町を結び、日進市の東西道路軸を形成する重要な幹線道路です。</p> <p>このうち、当該事業区間は、竹の山南部特定土地区画整理事業に隣接しており、区画整理への住宅供給の促進を図るため、同調して整備することが求められていました。あわせて、区画整理内の道路と同調して整備することで、当該地域から豊田方面へのアクセス向上及び歩行者等の安全性の向上が期待されていました。</p> <p>このため、当該事業区間の整備により、区画整理への住宅供給の促進を図るとともに、豊田方面へのアクセス向上及び歩行者等の安全性の向上を図るものです。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>① 竹の山南部特定土地区画整理への住宅供給の促進</p> <p>② 歩行者等の安全性の向上</p>				
事業費	事業費		内訳		
	13.0億円		□工事費4.6億円、□用補費7.3億円、□その他1.1億円		
事業期間	採択年度	平成11年度	着工年度	平成11年度	完成年度 平成20年度
事業内容	現道拡幅 (延長0.4km、幅員16～18m、車線数2)				
II 評価					
① 事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>① 竹の山南部特定土地区画整理への住宅供給の促進 保留地の売却は既に完了しており、新しい住宅や店舗が建設されています。 なお、区画整理はH26年度に完了予定です。</p> <p>② 歩行者等の安全性の向上 当該事業区間の整備により、歩行者等の安全性の向上が図られたことから、近隣小学校の通学路に指定されました。</p> <p>【達成状況に対する評価】 以上より、設定した主要目標に対し、整備効果が十分に発現しています。</p>			
	① 副次目標の達成状況	(副次目標の設定なし)			
III 対応方針					
今後の事後評価の必要性	事業目標に対して目的を達成しており、事業の有効性が認められましたので、今後の事後評価の必要性はありません。				
改善措置の必要性	事業の効果を十分発現しており、新たな課題等はありませんでしたので、改善措置の必要性はありません。				
同種事業に反映すべき事項	特にありません。				